

# 社会福祉法人 本郷の森 平成 27 年度 事業報告書

## 『サポートセンターいちょう』

### 1. サポートセンターいちょうの状況

「サポートセンターいちょう」で「サービス等利用計画」作成を開始して、丸 3 年が経過した。作成人数が 49 名になり、2~5 回目の計画作成の人やモニタリング(計画の振返り)の頻度も増え、仕事量が増えている。今年度は、ヘルパーを利用している計画を優先すると文京区の方針があり、当法人のサービスを利用していない方の計画が増え、今後も増える傾向にある。また、計画作成後の関係機関(保健師・ヘルパーなど)とのやりとりも増え、支援者のネットワークが広がる 1 年であった。10 月・12 月・1 月は、計画作成件数が多く、9 月ごろより忙しかった。

### 2. 作成登録状況

- ・作成登録者数：49 名 (男性:36 名 女性:13 名) ※平成 26 年度末登録数：31 名
- ・文京区：39 名 北区：3 名 目黒区：1 名 江戸川区：2 名  
葛飾区：1 名 中央区：1 名 豊島区：1 名 西東京市：1 名
- ・银杏企画Ⅰ：12 名 Ⅱ：16 名 Ⅲ：6 名 移行：7 名 その他：8 名
- ・ホームいちょう：2 名 第 2：3 名 ・ヘルパー利用：19 名

昨年度末は、ヘルパー利用の計画が 4 名だったのに対して、今年度は 19 名。また、文京区 15 名・他区の新規 3 名(文京区から江戸川区に移住した人が 1 名)と文京区の作成が多かった。

### 3. 各月の作成数や動き(人)

H27 年度	計画	モニタ	合計	面談・訪問	ケア会議	同行
4 月	3	2	5	10	1	1
5 月	4	2	6	13	1	0
6 月	3	5	8	13	3	1
7 月	3	3	6	12	4	2
8 月	4	2	6	14	2	3
9 月	4	2	6	17	3	1
10 月	7	10	17	29	2	0
11 月	1	3	4	21	2	1
12 月	6	7	13	21	1	1
1 月	7	3	10	17	1	2
2 月	4	1	5	20	3	1
3 月	4	3	7	19	0	3
合計	50	43	93	206	23	16

※平成 25 年度 計画作成 15 件 モニタリング 10 件

平成 26 年度 計画作成 32 件 モニタリング 20 件

面談・訪問では、計画・モニタリング以外でも調子が悪いときなどに緊急で行ったものも含めてカウントしている。同行では、ニトリやドイト・携帯電話の契約・高齢者デイケアなど多岐にわたるものがあり、ネットで靴を買うサポートもあった。

#### 4. 計画相談に伴う会議

日程	会議名
4/14(火)	相談支援事業所連絡会（行政）
5/26(火)	相談支援事業所連絡会（事業所のみ）
6/3(水)	自立支援協議会 相談支援専門部会
6/19(水)	相談支援事業所連絡会（行政）
7/31(金)	相談支援事業所連絡会（事業所のみ）
8/21(金)	相談支援事業所連絡会（行政）
9/24(木)	自立支援協議会 相談支援専門部会
9/25(金)	相談支援事業所連絡会（事業所のみ）
10/26(月)	相談支援専門部会 第2回定例会議
10/30(金)	相談支援事業所連絡会（行政）
11/27(金)	相談支援事業所連絡会（事業所のみ）
12/4(木)	相談支援専門部会 第3回定例会議
12/18(金)	相談支援事業所連絡会（行政）
1/22(金)	相談支援事業所連絡会（事業所のみ）
2/19(金)	相談支援事業所連絡会（行政）
2/25(木)	相談支援専門部会 第4回定例会議
3/3(木)	自立支援協議会 相談支援専門部会

機会となっている。

#### 5. 今年度の経過と来年度にむけて

文京区としては、就労系のみ利用者はセルフプランで作成、居宅介護を利用している人の計画作成を優先するとの方針がでて、今年度は当法人の利用者以外の作成が増えた。その中で、日中活動を利用したいとの意向があり、銀杏企画に繋がるメンバーの方もいた。ヘルパー事業所などと顔の見える関係もでき、ヘルパーを利用したい方もサービス調整もしやすくなっている。B型から就労移行などステップアップするような計画にも携わることもできた。質を維持しながら、チームで支援することを心がけていたが、昨年度の水準以上の運営が出来たと捉えている。経営面では、ケア会議や面談・訪問などの支援は「計画作成・モニタリング」の報酬に含まれているため、活動の割には採算がとれない状態が続いている。

（文京区でも）計画作成できる相談支援員の数は足りず、全ての人に「サービス等利用計画」がある状況の見通しはできていないことが大きな課題になっている。そこで平成29年度当法人でも専門員を1名増員予定。そのための育成・確保ができるように準備していきたい。また、自立支援協議会・相談支援専門部会の役割の周知やさらに活発な活動になるような関わりを継続していきたい。

計画相談支援事業所が集まって、連絡会を毎月開催。計画相談を勧めるための作成状況の確認や意見交換、ガイドライン作り等を行っている。事業所のみと行政の方が参加する会と交互に実施している。今年度は、パンフとQ&Aが完成している。

また、今年度から自立支援協議会の相談支援専門部会に参加、計画相談の作成状況や当事者のニーズをどのように自立支援協議会に上げていくのかなどを話し合っている。そして、支援者の人材育成・ニーズの掘り起こしを目的とした事例検討会「定例会議」の第2・3回に出席。2月開催の第4回定例会では、当法人のグループが担当のため、企画から関わった。

文京区の特徴として、他障害の支援者が分け隔てなく参加している会議のため、他障害の状況なども知る良い